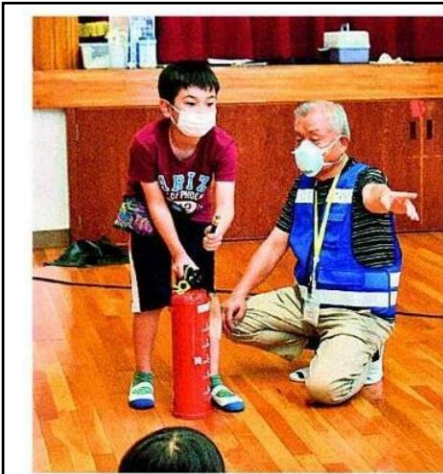


年 組 名前：



**無線機や消火器
使用方法を学ぶ**
南アで防災スクール

南アルプス市防災リーダー
連絡協議会は、小学生を対象
に「夏休み子ども防災スクー

ル」を開いている。
子どもたちの防災意識を高
めようと毎年開催。7月29日
は榎形北児童クラブに通う小
学1〜6年生53人が参加し
た。市内の防災リーダー5人
の指導を受けながら、災害時
の情報伝達に使用される無線
機や消火器の使用方法を体験
し写真、動画を通じて、自動
体外式除細動器（AED）や
公衆電話災害用伝言ダイヤ
ル、土砂災害などについても
学んだ。

榎形北小6年の塚原雄栄君
は「土砂災害の危険性を知る
ことができた。住んでいる地
域のハザードマップを
しっかり確認して災害
に備えようと思った」と話した。防災スクー
ルは、夏休み中に市内
15の児童クラブで開催
し、災害発生時の正し
い行動などを講習す
る。〈穴山菜津美〉

(2022年8月6日付 山梨日日新聞 23面)

問1 「夏休み子ども防災スクール」では、防災リーダーから、だれが何人、指導を受けましたか。

.....

問2 参加者は、このスクールで、どのような体験をしましたか。

.....

問3 榎形北小の塚原君は、何をして災害に備えようと思いましたか。

.....

問4 自動体外式除細動器(AED)は、緊急時に人の命を守る大切な機器です。いろんな場所に
設置してされていますが、あなたが知っている設置場所を、たくさん書いてください。

.....

.....